

冷蔵ショーケース（前開き） 取扱説明書



冷凍庫・冷凍/冷蔵ストッカーレンタル専門店

上州物産 株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

目次

・ 製品概要	2
・ 安全の為のご注意	3
・ ご使用上のご注意	4
・ 各部の名称	5
・ ご使用方法について	6
・ お手入れとメンテナンス	7
・ 故障かなと思ったら	8
・ 主な仕様	9
・ 冷蔵ショーケース（前開き）の梱包方法	10
・ 梱包時PPバンドの使用方法	13

1.製品概要

本製品は冷媒として環境にやさしいノンフロンガスR600a を使用し、優れたデザインと強制対流冷却方式を使用したLED照明の 4 面ガラス冷蔵ショーケースです。

扉を含むすべてのガラス面は、二重ガラスを採用し、見栄えのよい外見だけでなく庫内の温度を保ちながら食材や飲料を展示することができます。

本製品は、レストラン、コンビニエンスストア、スーパー、その他さまざまな店舗等々で、幅広くご利用いただくことができます。

2.安全の為のご注意

- ① ガラス冷蔵ショーケースは、100V の単独コンセントに挿してください。他の器具と分岐してのご利用（たこ足配線等）はおやめください。延長コードを使用した場合は、コードが異常発熱をして発火の原因となる場合や、電圧降下が発生しコンプレッサーが正常に起動しない場合があります。
- ② 使用中、もしも電源プラグの端子の間にほこりがたまっていたら、よく拭いてほこりを取り除いてください。ほこりがたままま使用を続けた場合、火災の原因となる場合がございますので、御注意ください。
- ③ ガラス冷蔵ショーケースに水をかけないでください。漏電やガラス冷蔵ショーケースの故障を引き起こします。
- ④ アルコール、ガソリン、シンナー等のような可燃性物質をガラス冷蔵ショーケースの中には入れないでください。
- ⑤ 爆発や火災などになりますので、可燃性揮発性物質を入れないでください。
- ⑥ 電源コードに破損、過度の曲がり、歪み等がある場合は使用しないでください。電源コードを束ねたまま使用しないでください。また、重いものを電源コードの上に置かないでください。感電や火災の原因になる恐れがあります。
- ⑦ 本製品は屋内専用です。雨にさらされる場所での使用はおやめください。屋内であっても高温多湿の場所ではご使用になれません。このような場所で使用すると、漏電や感電の原因になります。
- ⑧ 重いものや水を含んでいるものを本製品の上に置かないでください。落下してけがをする恐れや、こぼれた水が漏電、または電気部品を劣化させる可能性があります。
- ⑨ ガラス冷蔵ショーケースの冷媒ガスの漏れに気がついた場合は、ガラス冷蔵ショーケースやコンセントには手を触れず、換気のためにドアや窓を開けてください。ガラス冷蔵ショーケースの近くで火をつけていた場合は、すぐに火を消してください。冷媒ガスは引火すると爆発、火災、やけどの原因になります。
- ⑩ 製品の処分をする場合は、産業廃棄物処分業者へ依頼する等適切に処分してください。
- ⑪ 濡れた手で、電源コードや電源プラグ、また他の電気部品に触れないでください。感電の原因になります。
- ⑫ 電源コードや電源プラグが破損している、また電源プラグがしっかり挿し込まれていない場合は、感電、短絡、火災の原因になります。電源コードや電源プラグを交換しなければなりません。
- ⑬ 電源プラグの本体を持って、壁のコンセントから電源プラグを抜いてください。電源コードを引っ張ると断線して過熱また火災の原因になります。

3.ご使用上のご注意

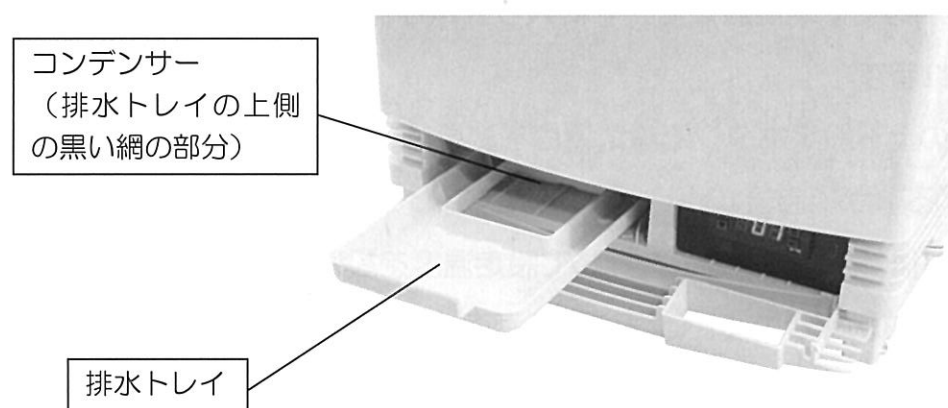
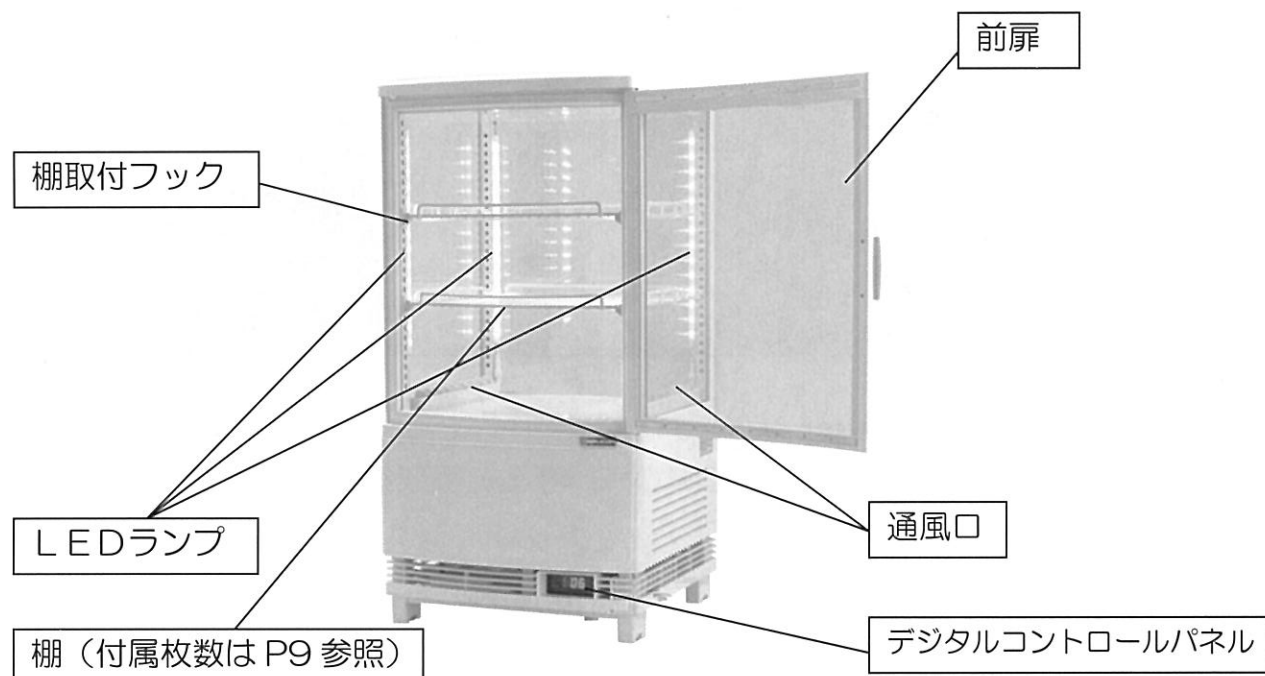
- ① 設置後 2 時間は電源を入れないでください。故障する恐れがあります。設置後 2 時間たつた後に電源を入れて故障した場合、ガス詰まりによる故障の可能性が高くなります。この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。
- ② 十分に強度がある平坦な場所に本製品を置いてください。床面が丈夫でない、または設置が正しく行われていない場合は、本製品が転倒して、棚や収納品が落下し、けがの原因となる場合があります。
- ③ 本製品を設置する場合、排熱のために、本製品の周囲 10 cmは空けて設置してください。
- ④ ガラス冷蔵ショーケースの電源を挿した後、十分に冷気がでているか確認のため、お手を庫内吹き出し口にかざしてください。ガラス冷蔵ショーケース庫内が十分に冷えたことを確認した後、食材や飲料を入れてください。
- ⑤ 本製品は、ガラス冷蔵ショーケースです。構造上、外気温の影響を受けやすいため、ドアを開けている時間を短くし、庫内の温度を保つために、ドアの開け閉めの回数をできるだけ減らしてください。また、庫内にあります冷気吹き出し口と吸い込み口は、食材やその他のものによって、決してふさがないようにください。庫内全体が冷えなくなってしまいます。
- ⑥ ガラスが結露しますが、故障ではありません。拭きとってご使用下さい。
- ⑦ 一度抜いた電源プラグを再び挿し込む時には、抜いた後に 10 分以上経ってから挿し直してください。
- ⑧ 食材・飲料を詰め込みすぎますと、冷気の通り道をふさぎ、庫内の冷却効果に影響しますので、食材・飲料を詰め込み過ぎないように気を付けて収納をして下さい。
- ⑨ 庫内の棚の高さは、食材や飲料にあわせて調節してください。
- ⑩ 本製品には決して熱いものを入れないでください。故障の原因となります。
- ⑪ 鍵がかかっているときに無理にあけると扉が壊れます、この場合は保証対象外です。
- ⑫ 製造上の誤差により、鍵がかかりにくい場合があります。お手数ですが、鍵のかかる位置を調整しながら、鍵をかけてください。
- ⑬ 直射日光のあたるところにガラス冷蔵ショーケースを置かないでください。冷えないばかりか、機械の故障や変色の原因となります。
- ⑭ 熱源が近いところにガラス冷蔵ショーケースを置かないでください。冷えなくなります。
- ⑮ 本製品はガラスに囲われた製品ですので、小さなお子様がこの製品で遊ぶことのないように気をつけてください。
- ⑯ 製品の故障、電源ケーブルの破損、部品交換等修理に関することについては、レマコム株式会社へご連絡ください。

4.各部の名称

製品の各部の名称です（写真：RCS-4G63SL）

後扉：WLモデルのみ

デジタルコントロールパネルが見える方向が前側になります。



※ 棚取付フックは、SLモデルは1つの棚につき2つ、WLモデルは1つの棚につき4つで固定します。

5.ご使用方法について



本製品の下部のカバーを開けると、デジタルコントローラを確認する事ができます。温度の調整とLED 照明の点灯のON,OFF 手動で霜取り運転を行う事ができます。

コンプレッサーの動作ランプ

動作ランプが点灯している間は、コンプレッサーが動作しています。
点滅しているときは、コンプレッサーの動作の準備をしています。

1 温度設定方法

- ① **SET** ボタンを押すと、温度設定モードに入り表示が点滅して、現在設定されている温度が表示されます。
- ② ▼または、▲の上下設定ボタンで設定温度を変更します。温度の調整範囲は3℃～12℃で設定する事ができます。
- ③ 設定温度の調整後、**SET** ボタンを押して設定温度を設定します。
しばらく操作をしない状態が続くと、温度表示画面に戻ります。

2 庫内照明のON,OFF

庫内の照明を点灯する場合は、 照明ボタンを押すと、庫内LED 照明が点灯します。もう一度押すと消灯します。

3 霜取り

本製品は、霜取りを約6時間に1回、約25分間、自動的に行います。

この間は庫内の温度が一時的に上がります。(夏場は一時的に10℃以上になる場合もあります。) 手動で霜取りを行う事もできます。霜取りの動作は、コンプレッサーを止めて霜として付いた氷を溶かします。

手動霜取り方法



照明ボタンを 6 秒間長押しすると、強制的に手動で霜取りを開始します。もう一度 6 秒間押し続けると霜取りを停止します。この場合霜取りランプで動作状況を確認する事ができます。また、手動で開始した場合も 25 分間で自動的に霜取りを終了します。

6.お手入れとメンテナンス

本製品をより長くご利用いただくために、日頃のお手入れとメンテナンスを行ってください。お手入れ、メンテナンスの前には、必ず電源プラグを抜いてください。

感電やショートを防ぐため、壊れた電源プラグや電源ケーブルのままでのご使用はおやめください。決して本製品に直接水をかけないでください。アルカリ性の洗剤、石鹸、シンナー等を用いて拭いたり、アセトンやブラシなどを使って磨いたりしないでください。

製品外観・庫内、棚の清掃方法について中性洗剤に浸したやわらかい布を用いて本製品の外観を拭いてください。その後、乾燥したやわらかい布できれいに拭いてください。

※排水トレイについて

本製品の下部のカバーを開けると、左に排水トレイが見えます。これを 1 日 1 回、湿気の多い時期には、朝・夕でそれぞれ 1 回ずつ引き出して確認し、排水してください。（冷却器からの排水用ゴムチューブがありますので、引き出しづらい、あるいは戻しづらい場合がありますが、故障ではありません。）

※コンデンサーについて

排水トレイの上に、黒い針金のパイプがならんでいます。黒い部品がコンデンサーになります。ほこりが貯まりますので、時々雑巾でほこりをとってください。こちらにほこりが貯まると風の流れが悪くなり、冷却効率がおちてしまいます。

本製品を長期間使わない場合

すべての食材や飲料を取り出し、電源プラグを抜いてください。

外観、庫内をきれいに掃除し、十分に乾燥するまで扉を開けておいてください。

7.故障かなと思ったら

問 題	確認してください
ガラスが結露する	● 梅雨等の湿気の多い時や夏場等、設置場所の温度と庫内温度に差がある時には、ガラス冷蔵ショーケースの外側が結露します。これは故障ではなく外気の湿度が高いときに、空気が冷やされて起こる本製品の構造的な現象です。結露した場合は、やわらかい布で拭きとってください。 ● 庫内の設定温度を上げると結露が少なくなります。
床が濡れてしまう	● 排水トレイに水がたまっていますか？ ● ガラスに結露した水が床に垂れている可能性があります。ガラスを拭いてください。 ● 庫内の設定温度を上げると結露が少なくなります。
冷えない	● 電源プラグは確実に挿されていますか？ ● 停電はしていませんか？ ● 延長ケーブルを使っていますか？ ● 建物のブレーカーは落ちていませんか？
十分に冷えない	● 直射日光にあたっていますか？ ● コンデンサーにほこりが溜まって、冷却不足になっていませんか？ コンデンサーを清掃してください。 ● 近くに熱源がありませんか？ ● 外気温が高くありませんか？ ● ドアが長時間開けっ放しになっていませんか？ ● ドアのパッキンは隙間なくしまっていますか？ ● 食材や飲料を詰めすぎていませんか？ ● 食材や飲料が吹出口・吸込口をふさいでいませんか？ ● 温度の調節を行っても変わりませんか？ ● 霜取り中ではありませんか？ 霜取中は一時的に温度が上がります。
気になる音がする	● ガラス冷蔵ショーケース内のコンプレッサーの運転が始まると水の流れるような音がします。これは正常な現象であり、冷媒が冷却回路を循環している音です。 ● ガラス冷蔵ショーケースが壁に近いことはありませんか？ ● ガラス冷蔵ショーケースが他の物に接していませんか？ ● ガラス冷蔵ショーケースの部品がどこか壊れていませんか？
もし上記の内容で問題が解決しない場合、レマコム株式会社にご連絡ください。	

8.主な仕様

前開き 4 面ガラス冷蔵ショーケース

型 番	RCS-4G63SL	RCS-4G84SL	RCS-4G98SL
棚枚数（取付フック）	2（4）	3（6）	4（8）
定格電圧（V）	100	100	100
定格周波数（Hz）	50/60	50/60	50/60
定格消費電力（W）	164	164	164
定格電流（A）	2.4	2.4	2.4
年間消費電力量 50Hz/60Hz （kWh/年）	875/915	1200/1240	1350/1390
定格内容積（L）	63	84	98
冷媒/封入量（g）	R600a/33	R600a/33	R600a/40
重量（Kg）	32.5	36	38.5
温度設定範囲（℃）	3～12	3～12	3～12

前後両開き 4 面ガラス冷蔵ショーケース

型 番	RCS-4G63WL	RCS-4G84WL	RCS-4G98WL
棚枚数（取付フック）	2（8）	3（12）	4（16）
定格電圧（V）	100	100	100
定格周波数（Hz）	50/60	50/60	50/60
定格消費電力（W）	164	164	164
定格電流（A）	2.4	2.4	2.4
年間消費電力量 50Hz/60Hz （kWh/年）	875/915	1200/1240	1350/1390
定格内容積（L）	63	84	98
冷媒/封入量（g）	R600a/33	R600a/33	R600a/40
重量（Kg）	33.5	36.5	39
温度設定範囲（℃）	3～12	3～12	3～12

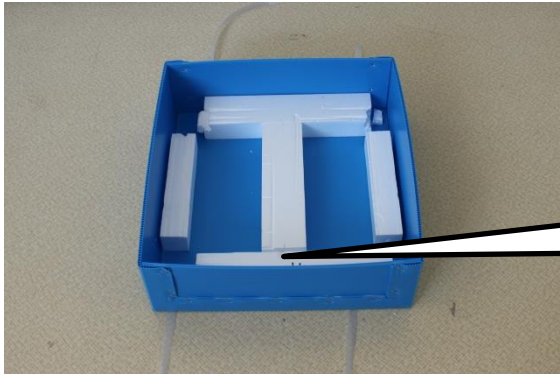
※厳密な温度調整はできません。上記表は、あくまで参考値です。庫内温度は、扉の開閉回数、食材・飲料の貯蔵量、コンプレッサーの動作・停止タイミング、外気温、庫内の温度計測する場所、その他の要因によって変動します。厳密な温度管理を必要とするものは入れないでください。ご注意ください。

※注意

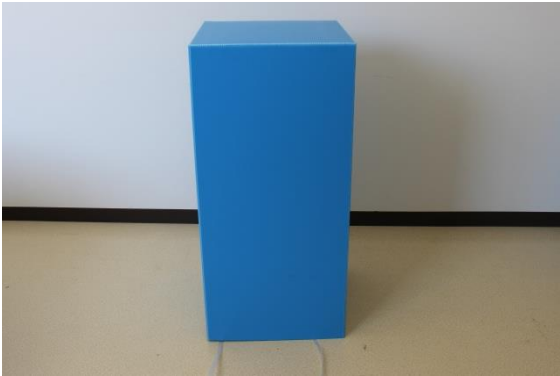
弊社は製品の継続的な改良、仕様、材料の変更を予告なく行う場合があります。製品の仕様を確認するには、本体の電気回路と製品銘板上につけられた仕様が製品の最終的なものとなります。

廃棄処分する場合は、適切に処分をおこなってください。

冷蔵ショーケース（前開き）の 梱包方法

①		・ PP バンドを 2 本置いてください。
②	 底箱のここに「前」というシールが貼ってあります。	・ PP バンドの上に底箱を置いてください。
③	  コントロールパネル	・ 本体をのせてください。 本体、コントロールパネルの下に「前」というシールがはってあります。 底箱の「前」シールと本体の「前」シールを合わせて箱に本体を入れてください。 ここがズレてしまうと上手く箱に収まりません。

④		・コードは束ねて隙間に入れてください。
⑤		・「棚網」を外し、本体に入れてください。
⑥	  袋に入れた状態	・「棚網用留め具 (6 個)」を外し、 「鍵 (1 本)」と一緒に袋に入れてください。
⑦		・⑥の袋を本体の中に入れてください。

⑧		・取り扱い説明書を本体の中に入れてください。
⑨		・箱をかぶせてください。
⑩		・PPバンドをとめてください。 PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。
⑪	▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。 お届け時の伝票の下にある赤い伝票が 返却用の伝票です。 	

PP バンドのとめ方は次のページにて
ご確認ください。

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、
しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、**緊急連絡先**（080-5643-7181）にご連絡ください。